

ZEH 対応状況につきまして

ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。

経済産業省では、「2020年までにハウスメーカー等が新築する注文戸建住宅の半数以上で、2030年までに新築住宅の平均でZEHの実現を目指す」という政府目標の達成に向け、課題と対応策を整理した「ZEHロードマップ」を関係省庁等と共に策定（2015年12月）し、当該ロードマップに基づき普及に向けた取り組みを行っています。

熊沢建設でも、2025年度までに50%を達成目標として掲げており、現在までの実績値と共に報告致します。

<ZEH 建築割合目標>

新築 2025年 50%

既存戸建の改修 2025年 50%

<ZEH 建築割合実績>

新築

2017年 0%

2018年 0%

2019年 29%

2020年 10%

2021年 45%

2022年 100%

2023年 100%

既存戸建の改修

2020年 0%

2021年 0%

2022年 0%

2023年 0%

2024年5月28日更新